利用にあたって

1　本書は令和5年（または令和5年度）の資料を中心に編集したものですが、一部の統計資料については利用者の便宜をはかるため令和6年 12 月分まで集録しました。

2　資料は、官公庁・民間団体ならびに庁内各局からの報告によるもの、または本市において直接調査収集したものです。

3　資料の出所名は、各表の下部に掲げ、報告書などによるものは、その書名を付記してあります。

4　資料の大部分は、仙台市域を対象区域としていますが、「電気・ガス及び上下水道」、「労働」、「貿易」、「司法」などについては、一部市域外を含むものもあります。その場合は頭注にその旨記載してありますから利用にあたっては特に注意してください。また、宮城総合支所（＝旧宮城町・昭和 62 年 11 月 1 日合併）、泉区、秋保総合支所（＝旧泉市、旧秋保町・昭和 63 年 3 月 1 日合併）分は、合併以前の資料については、資料の収集が可能な範囲で新市域に組替えて掲載しています。組替えを行った統計表には年次または表題に（組替）の表示をしました。組替表示のないものは、特に表示のない場合、当該年次・時点の市域による資料です。

　なお、政令指定都市移行（平成元年 4 月 1 日）前の統計資料のうち、区別に表章したものは現在の行政区に組替えたものです。

5　資料について、さらに詳細な数字が必要な場合、あるいは疑義がある場合などは、本市政策企画課、あるいは各資料出所機関に照会してください。

6　統計表の一般的説明は必要に応じて頭注を付し、数字の単位については各表上部左端に注記しましたが、一見して明らかなものは省略しました。なお、数字の単位未満については、四捨五入、あるいは切捨ててある箇所もあるので、総数と内訳の計が一致しない場合もあります。

7　「独自集計結果」とは、本市または県において独自集計したもので、概数です。したがって後日公表される国の結果（確定数）と若干相違する場合があります。

8　統計表中「年」とあるのは暦年、「年度」とあるのは 4 月から翌年 3 月までの期間を示し、また「何年・月末」「何月何日」とあるのはそれぞれの現在日を示します。

9　統計表中の符号の用法は次のとおりです。

「０」……	単位未満	「－」……	該当数字なし
「…」……	不詳	「ｘ」……	該当数字はあるが、発表にさしつかえのあるもの。
「△」……	減少又はマイナス		
「ｒ」……	訂正数字	「Ｐ」……	概数